

農村集落部門：北山校区コミュニティ協議会

○ むらづくりの主体の概要

- ・名称：北山校区コミュニティ協議会(始良市)
- ・代表者：内甕 達也(うちごしき たつや)氏

住民の活発な話し合いと総意に基づき「北山地区まちづくりプラン」を作成するなど、地域の存続及び発展を目標に、地域一体となりむらづくりに取り組んでいる。

むらの目標、将来像

- ・校区コミュニティ協議会の場を生かし、住民の総意に基づいた「北山地区まちづくりプラン」を策定し、「支え合う思いやりと、ともに生きる長寿の里づくり」をスローガンに、安全に暮らせる地域づくりを目指している。
- ・地域の将来を考える人材を増やすため、目標の見直しを毎年行うとともに北山の魅力の情報発信に取り組み、移住者等の増加を目指している。

「むらのかたち」の実現に向けた取組

- ・地域特産の竹を生かした竹水鉄砲大会や筍掘り体験、住民の技術を生かしたそば打ち体験など、年間を通じた都市農村交流を企画・実践している。
- ・特産林産物である筍を、地元住民団体で水煮に加工し、商品化して販売に取り組んでいる。

多様な主体との連携した取組

- ・近隣の公共施設や学校等と連携し、地域資源を活用した年間を通じたイベント等の活動や大学生の実習受入など多様な主体と協働し、活動を充実させている。
- ・世代を超えて地区住民が一体となり活動する姿勢が共感をよび、UターンやIターン者の定住につながっている。

<活動状況>



地域資源の竹で地域おこし
(竹水鉄砲大会)



都市農村交流(筍掘り体験)



竹材を利用したスタードーム
(イルミネーションが輝く師走の祭典)